



えんがわ だより

TAKE
FREE

No.217 2026.4.

特集:

- ・市民活動支援センター20周年記念企画
- ・えんがわフェスタ

人のつながりとぬくもりが 感じられる「まちのえんがわ」を めざして



センターの事業は運営委員の皆さんと協議を重ねながら運営しています。この日は約40人の方々が参加しました。

平成17年2月の市民活動支援センター開設から、20年の時が経ちました。

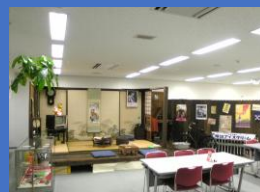
3月7日(土)に歴代の市民活動支援センター運営委員や関係者が集い、「えんがわミーティング“温故知新”」を開催しました。

前半は、センター20年の歩みを振り返り、歴代の運営委員が当時大切にしていた思いを語りました。

後半は、ワールドカフェで、市民活動支援センターがこれからの調布の市民活動でどんな存在になれるか、みんなで自由に意見・アイデアを出しあいました。

かつてセンターには、実際に縁側がありました！

センターオープン1年目の「えんがわフェスタ」で、地域のお家の廃材をいただき、市民のみなさんと建てたのがこの縁側です。この場所でトークショーやプレゼンイベントなども開催されました。



年表で振り返る 市民活動支援センター 20年の歩み

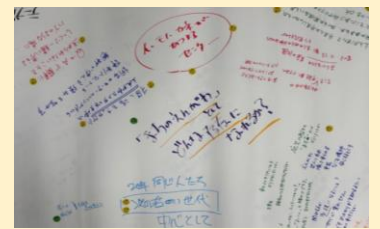
	①センター関係	②社会情勢・NPO関連	③調布市
平成16年度 (2004)	2005年2月1日 センター開所	中越地震 拉致被害者家族帰国	大河ドラマ「新選組！」 FC東京ヤマザキナビスコカップ優勝
平成18年度 (2006)	市民活動助成事業 「えんがわファンド」開始	認定NPO法人制度の認定要件緩和	ミニバス北路線暫定運行開始 市内中学校学校給食開始
平成20年度 (2008)	第1回「ちょうふチャリティーワーク」	公益法人制度改革 世界金融危機	不発弾処理 水木しげるさん名誉市長に
平成22年度 (2010)	味スタ避難者支援「被災者支援 ボランティアセンター」運営	3月11日 東日本大震災	NHK 連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」 放送
平成23年度 (2011)	被災者支援ボランティアセンター運営 東日本大震災復興支援ボラン ティア活動開始	改正NPO法施行 なでしこジャパン W杯優勝	市立小・中学校普通教室 空調設備設 置完了
平成24年度 (2012)	「市民活動支援センター中長期 運営方針(ビジョン)」策定	山中教授 ノーベル医学生理学賞 オスプレイ 沖縄配備	京王線調布駅付近連続立体交差 事業 調布～国領駅間が地下化
平成26年度 (2014)	第1回「調布まち活フェスタ」 開催協力	御嶽山噴火 広島土砂災害	難病相談窓口開設 ちょうふ就職サポート開設
令和元年度 (2019)	台風19号による災害ボランティア センター設置・運営	甚大な台風・豪雨被害 新型コロナウイルス感染症	第1回シネマフェスティバル ラグビーワールドカップ2019開催
令和2年度 (2020)	「調布 STAY HOME ボラン ティア」など非対面型活動の模索	新型コロナウイルス感染拡大による外出 自粛。活動のオンライン化	新型コロナウイルス感染拡大
令和3年度 (2021)	コミュニティスペース「えんがわ文 庫」オープン	熱海市土石流災害 温室ガス、46%削減の新目標	東京2020オリンピック・パラリンピック
令和5年度 (2023)	えんがわフェスタ2024 「多文化共生」	新型コロナ5類移行 WBC大谷翔平MVP 能登半島地震	4年ぶり調布花火開催
令和7年度 (2025)	えんがわフェスタ2026 「寄付文化」	大阪関西万博 クマ被害、コメ高騰	調布市制70周年 東京2025デフリンピック

「市民活動支援センターがこれから調布のまちでどんな存在になれるか？」

“一人ひとりの参加を大切にするセンター” “自由を大切に人がつながるセンター”
“調布に愛着が持てるきっかけとなるセンター”

“簡単に決められないことをじっくり一緒に考えるハブのような場”

えんがわミーティングでは他にもたくさんのご意見が挙がりました。
人と人が関わるからこそ生まれる貴重な出会いやつながりを大切に、
センターはこれからも市民の皆さんとともに歩んでまいります。



市民活動支援センター運営委員会について

市民活動支援センターの円滑な運営と、利用者の視点に立った効果的な事業推進を図るため、市民活動支援センター運営委員会を開催しています。希望する方は委員会の傍聴ができます。

調布市市民活動支援センター令和7年度運営委員会の開催報告

以下の議題について、報告、審議、協議を行いました。

<日時>

第8回 2月18日(水) 19時～21時

<内容>

- ・市民交流事業「えんがわフェスタ2026」
- ・令和8年度事業計画(案)
- ・令和8年度収支予算(案)

市民活動支援センター運営委員会議事録は、HPで公開されています。



市民活動支援センターHP

令和8年度

市民活動支援センター運営委員会日程

第1回：4月18日(土) 10～12時

【お問合せ先】市民活動支援センター

☎ 042-443-1220

✉ npo-center@ccsw.or.jp



えんがわフェスタ2026開催しました！

市民活動支援センター運営委員会の企画運営による市民交流事業「えんがわフェスタ2026」が今年も2月28日(土)に開催されました。

今回は、「見つかる！私の『推し活』～Meet your favorites in Chofu～」と題し、当センターの市民活動助成事業「えんがわファンド」の助成を受けた団体が様々な形でプログラムに参画しました。

- 第1部:市民活動団体(6団体)※1による活動体験会&寄付に関するミニ学習会
- 第2部:オープニング演奏※2+市民活動団体(13団体)の助成金活用による成果発表会
- 第3部:市民活動団体・来場者・運営委員など参加者同士の交流会

当日は乳幼児から高校生、パパママ、シニア世代など幅広い世代の方々に参加し、活気あふれるイベントとなりました。

※1 ①NPO法人Smile up②Global調布！③手作り市④にゃんぷるワールド⑤電車っ子Party⑥一般社団法人ギフテッド

※2 調布さくらウィンドオーケストラ



令和7年度の助成団体の紹介は2次元コードより

えんがわだより2月号
特集:えんがわファンド
助成団体紹介



参加した学生さんがまとめたレポートを紹介します

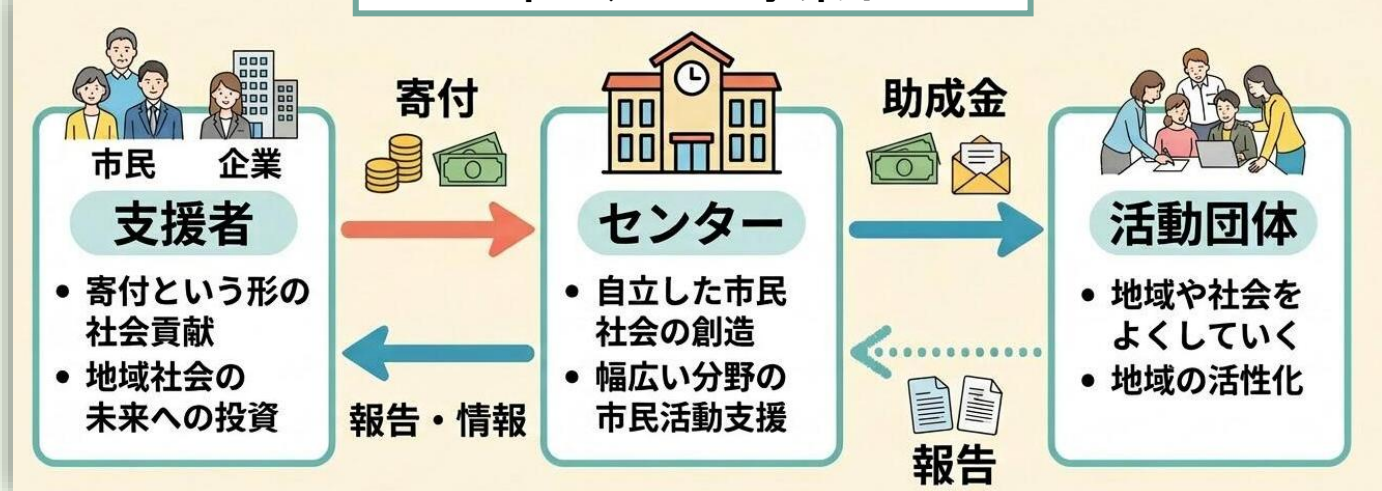
私は子どものころから商店街の近くに住んでいます。かつては人々の暮らしを支え、賑わいのある商店街でしたが、最近はその商店街もシャッターの閉まったお店が増えているように感じます。きっと多くの商店街が抱える課題だと思えます。

この調布に住み続ける上で地域を知ることが大切だと考え、「えんがわフェスタ」に参加しました。そこで様々な団体と交流し、多くの気づきを得ました。例えば、男性介護者の存在や平時からの防災の備えの重要性、不登校の子どもたちにとって学校以外のコミュニティが「心の支え」になることです。また、嚙下障がいのある方が外食時に直面する壁を知り、当事者が暮らしやすくなるための周囲の配慮や理解の大切さも学びました。

地域課題の解決に向けたサポートが進むことで、誰もが暮らしやすく、楽しみを実現できる街になります。どの活動も「人と人との繋がり」が大切にされていました。自分たちの街の魅力を再発見し、地域がうまく回っていくためにも、人々が出会い、繋がる場づくりに私自身も関わっていきたいです。

市民活動助成事業「えんがわファンド」は、調布のボランティア・市民活動や児童・生徒の体験活動を「資金」と「つながり」で支援する助成金です。

えんがわファンド 事業イメージ



えんがわファンド サポーター募集中!



調布のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成します

1口 3,000円 (年間)
令和8年度サポーター期間:
2026年4月1日~2027年3月31日

会費は、地域や社会の課題を解決するために調布で活動するボランティア・市民活動団体等を応援する助成金「えんがわファンド」の原資になります。

サポーター会費は郵便局でお振込みいただくことができます。
振込口座：00190-9-583840
口座名義：社会福祉法人
調布市社会福祉協議会
※通信欄に「サポーター会費」とご記入をお願いします。

えんがわだよりに掲載する、ボランティア・市民活動団体の情報を募集しています。

市民活動支援センターでは、ボランティア・市民活動の支援および相談を受け付けています。
「私たちの団体、活動の情報を発信したい!」方、市民活動支援センターまでご相談ください。
※営利目的、または特定の政治、宗教上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とするもの場合は、掲載をお断りする場合があります。



ボランティアの
募集に
関すること

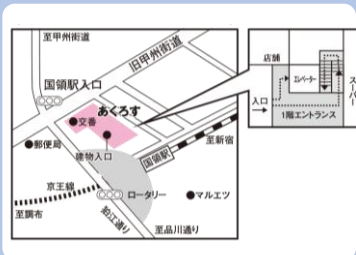
市民活動団体の
紹介に
関すること

市民活動団体の
行事の告知に
関すること

市民活動団体の
メンバー募集に
関すること

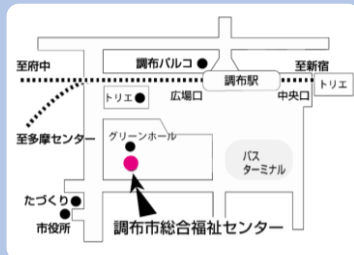
市民活動支援センターと、7カ所のボランティアコーナー

●市民活動支援センター



国領町2-5-15コクティアー2F
TEL 042-443-1220
FAX 042-443-1221
Mail npo-center@ccsw.or.jp
【開】8:30~22:00
【休】第3月曜日
(祝日の場合は翌平日)

●小島町コーナー



小島町2-47-1
総合福祉センター2F
TEL 042-481-7695
FAX 042-481-6611
Mail kojimacho@ccsw.or.jp
【開】月~金 9:00~17:00

●染地コーナー



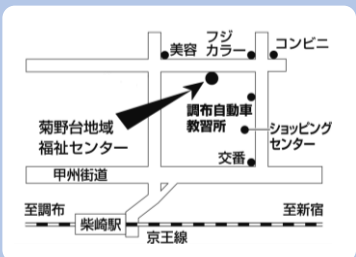
染地3-3-1
染地地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-3790
Mail somechi@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00~17:00
【担】渡邊

●西部コーナー



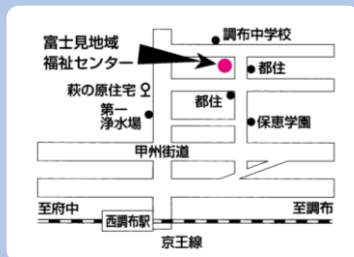
上石原2-15-6
西部地域福祉センター内
TEL/FAX 042-426-4335
Mail seibu@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00~17:00
【担】清水

●菊野台コーナー



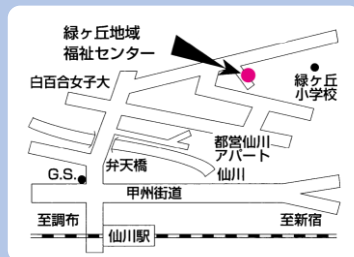
菊野台1-38-1
菊野台地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-6500
Mail kikunodai@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00~17:00
【担】青木

●富士見コーナー



富士見町4-15-6
富士見地域福祉センター内
TEL/FAX 042-481-8719
Mail fujimi@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00~17:00
【担】岡澤

●緑ヶ丘コーナー



緑ヶ丘2-18-49
緑ヶ丘地域福祉センター内
TEL/FAX 03-3326-4088
Mail midori@ccsw.or.jp
【開】火・木・土 9:00~17:00
【担】伊藤

●野ヶ谷の郷



深大寺東町6-27-3
TEL/FAX 042-481-1838
【開】火・木・土 10:00~16:00
地域のボランティアスタッフが運営しているコーナーです!
ボランティアスタッフを募集しています。